

世帯数

921,417世帯
(前年同月比1.1%増)

令和7年10月
発行予定です。

災害から身を守るにはどうする？

／そなえ／

1 食料品と生活用品の備え

災害時の家庭用備蓄品には、水や非常食、簡易トイレなど多くの種類があります。自分にとって何が、どのくらい必要なかを考え、事前に準備しましょう。また、非常持出品も備蓄品と一緒に準備しましょう。

／家庭でどれくらい備えてあるかチェックしよう！／

備蓄品の例

- ☐ 非常食(最低3日分、可能なら7日分)
- ☐ 水(1人1日3ℓを最低3日分、可能なら7日分)
- ☐ カセットコンロ、カセットボンベ
- ☐ 簡易トイレ ☐ 乾電池
- ☐ 携帯電話などの充電器(モバイルバッテリー)
- ☐ 薬、救急用品(ばんそうこう、消毒液など)
- ☐ 乳児に必要な物(ミルク、紙おむつ、おしりふきなど)
- ☐ 生活用品(毎日使うもの)
- ☐ 工具(かなづちやロープなど)



非常持出品の例

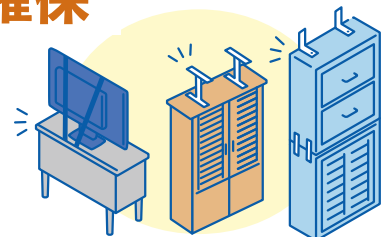
- ☐ スマートフォンや携帯電話 ☐ 身分証明書、健康保険証
- ☐ モバイルバッテリー ☐ 携帯トイレ
- ☐ 懐中電灯、ヘッドライト ☐ お金(小銭を多めに)
- ☐ 携帯ラジオ ☐ 乾電池 ☐ ヘルメット ☐ 通帳、印鑑
- ☐ 薬(常備薬) ☐ マスク、消毒液、体温計
- ☐ 生活用品(毎日使うもの)
- ☐ 非常食 ☐ 水
- ☐ 乳児に必要な物



／そなえ／

2 住宅の耐震性と室内の安全確保

地震による人的被害の大きな要因は、倒壊家屋の「下敷き」です。住宅の耐震化や家具の固定を行い、安全を確保しましょう。



また、地震などで住宅が被害を受けた際には、その後の生活の再建が大きな課題となります。地震保険・共済に加入し、生活再建力を高めましょう。

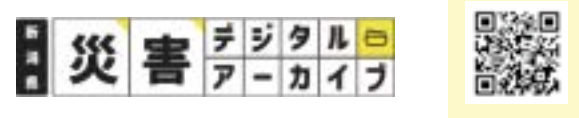
／そなえ／

3 情報の取得と活用

災害について知ることは身を守るための基本です。

●過去の災害を知ろう

過去に新潟県ではどこでどんな災害や被害があったのかを知っておきましょう。新潟県災害デジタルアーカイブから見ることができます。



●「新潟県防災ナビ」から災害リスクを知ろう

県では、防災アプリ「新潟県防災ナビ」を運用しています。このアプリでは、県内全域のハザードマップをスマートフォンで手軽に確認でき、市町村からの避難情報や、気象情報をいち早く受け取ることができます。普段からお住まいの地域のハザードマップを確認し、避難経路や避難先を把握するとともに、防災情報を活用し適切な避難につなげましょう。

- ☒ 防災情報
- ☒ ハザードマップ
- ☒ 避難所・避難場所
- ☒ 安否登録 など



先進技術を見てみよう！

にいがた防災産業展

「ぼうさいこくたい2025」に併せて、防災関連企業や団体が集まる展示会を開催します。防災に関する先進技術や知見に触れることで、防災について考えるきっかけとしてみませんか？

初お披露目！

微生物の力で水を再利用
災害時にも清潔な手洗い環境を

手洗い水再生装置搭載の自走式トイレカー
「restroom vehicle® / RE / BIO (リバイオ)」

「RE / BIO (リバイオ)」は、微生物の力で水を浄化するシステムを搭載し、いつでもきれいな手洗い用の水を利用できるという画期的なトイレカーです。

トイレカーを開発したのは、ニットク(魚沼市)。きっかけは、工事現場などでのニーズでした。内装にクロスを使うなど、自宅のトイレのような環境が特徴。鍵を複数つけることで防犯性に優れ、プライバシー空間も確保できるなど、女性も安心して利用できる仕様になっています。大雪による国道の大渋滞時に活用されたのをきっかけに、能登半島地震の際は輪島市と珠洲市にも出動し、被災地で大きな役割を果たしました。現地に何度も足を運んだ荒井さんは、トイレカーが被災者の方に喜んで利用してもらえている様子を見てほっとした、と振り返ります。現在は障害のある方、車いすの方でも使えるトイレカーを開発中。誰もが安心して使える衛生環境を災害の現場へ、そして未来へと届けています。



軽トラックと仮設トイレを一体化した自走式トイレカー



従来型は小便器と個室洋式便座を設置。「RE / BIO」では個室に加え、浄水システム搭載のシンクが設置される



株式会社ニットク 設計開発部 取締役部長 荒井 和孝さん

輸送用ダンボールまで無駄なく活用！
災害食の「にいがたパッケージ」

ホリカフーズ(魚沼市)が開発・販売している災害食の「レスキューフーズ」は、火や水、電気を使わずに発熱剤の力で温かい食事ができる優れたもの。もとは自衛隊用に開発され、阪神淡路大震災をきっかけに民間向けにも商品化されました。災害時の食として課題となったのが、野菜不足や栄養不足。発売後も研究開発を重ね、野菜たっぷりのメニューや栄養強化品、要介護者向けのやわらか食など、ラインナップも年々進化。今秋には、災害食・非常食の認知



非常食「レスキューフーズ」を輸送する際の段ボールが収納箱として有効活用できる

期間 9月6日(土)、7日(日)
1日目 10:30～18:00
2日目 10:30～16:00

申込不要・入場無料

会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター【展示ホールB】
〒951-8501 新潟県新潟市中央区
☎025(256)8704(受付時間 平日9:30～17:30)

出展内容に注目！



もっと知りたい方はこちらをチェック！



共同出展！

- 株式会社ニットク
- ユニトライク株式会社
- 長岡技術科学大学
- 柏崎ユーエステック株式会社



ユニット型ウォーターチェンジャー「バイオランドリー」



ヤシガラ素材で作られた、環境に優しい浄化装置

「RE / BIO (リバイオ)」に搭載されているのが、水を浄化し再利用できるウォーターチェンジャー®「バイオランドリー」。雨水や川の水も手洗いに使用可能なレベルまで浄化できます。この浄化システムは、長岡技術科学大学が開発を主導し、ユニトライク(新潟市)が商品化。平時は長岡花火大会の会場で観覧客の手洗いなどに利用されています。少量の水でも循環して使えるため、能登半島地震でも被災地の手洗い環境を支えました。

オール新潟で実現した水再生のしくみ

水の消費を抑えたいトイレカーと、水をリサイクルできる浄化システム。ニットクとユニトライクは、新潟県が取り組む産学官連携のプラットフォーム「にいがた防災ステーション」をきっかけにコラボを計画。さらに、オゾン水製品などを手掛ける柏崎ユーエステックが車載用ウォーターチェンジャー®を製造し、産学官が連携したオール新潟のプロジェクトが実現しました。新潟から全国、世界への展開も期待されています。



左から柏崎ユーエステック代表取締役社長の高橋さん、ユニトライク代表取締役の村上さん、長岡技術科学大学客員教授の吉澤さん



インタビューを深掘り！
県民だより
スマホ版はこちら



防災について
学んでみよう！

ぼうさいこくたい
2025 in 新潟

期間 9月6日(土)、7日(日)
1日目 9:00～18:00
2日目 10:30～17:30

申込不要・入場無料

会場 朱鷺メッセ新潟
コンベンションセンター

☎025(282)1605

もっと知りたい方は
こちらをチェック！



お出かけイベント情報

イベントなどは急きょ中止や変更となる場合があります。詳細は各施設にご確認ください。

猫の飼い方セミナー
8/23(土) 13:30～15:30(11時から申込先着順) 料金:無料
◎県動物愛護センター(長岡市) ☎0258-21-5501

企画展示「食虫植物展」
8/31(日)まで ※火(8/12)は開館
料金:一般600円、65歳以上500円、高校・大学生300円、小・中学生100円
◎県立植物園(新潟市秋葉区) ☎0250-24-6465

劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」
8/29(金)18:30開演、8/30(土)13:00開演
料金:S席10,000円 A席8,000円 B席5,000円
※3歳以上有料(ひざ上観劇不可)、2歳以下入場不可
◎県民会館(新潟市中央区) ☎025-228-4481



ダイエープロビステー
9/14(日)9:00～17:30
トップアスリートをゲストに招いた特別泳力検定会、プールの無料開放やスタジオ教室の無料体験等
◎ダイエープロビステフェニックスプール(長岡市) ☎0258-39-3211

令和7年度夏季特別展(鳥の羽)
9/15(月)～祝まで ※月(祝日の場合は翌日)
鳥の羽のつくりや機能、部位による違いなどを紹介
料金:無料
◎愛鳥センター紫雲寺さえずりの里(新発田市) ☎0254-41-4500

第1回 歴史講演会
「戦前期の地域社会と「村の鎮守」(仮)」
9/20(土)13:30～15:30
講師:畔上直樹氏(上越教育大学大学院学校教育研究科 教授)
対象:3歳～小学2年生とその家族・グループ
定員:180人(申込先着順) 料金:無料 申込開始:8/20(水)
◎県立文書館(新潟市中央区) ☎025-284-6011

ソトアンビトゴハン
9/20(土)～21(日)
柏崎市内外からおいしいキッチンカーや遊びの屋台がやってきます
料金:体験ごとに異なる
◎県立こども自然王国(柏崎市) ☎0257-41-3355

親子で楽しむ体験イベント
「自然と遊ぶ!ちびっこ大集合!」
10/4(土)～5(日)
五感を使った1泊2日の体験イベント
対象:3歳～小学2年生とその家族・グループ
料金:小学生以下4,000円、一般6,000円
定員:50人程度(申込先着順)
◎県少年自然の家(胎内市) ☎0254-46-2224

まいぶん祭り
10/13(月)祝
勾玉作り・アングリン餅体験・クイズでガチャなど 料金:無料
◎県埋蔵文化財センター(新潟市秋葉区) ☎0250-25-3981

こうなんふれ愛まつり
10/19(日)10:00～14:00
フリーマーケット、ステージ発表、屋台など
料金:無料
◎新潟ふれ愛プラザ(新潟市江南区) ☎025-381-8110

秋の企画展「絵・糖・あめ」
9/6(土)～10/19(日)
※月(祝日の場合は翌日)
料金:一般840円、高校・大学生600円、中学生以下無料
◎県立歴史博物館(長岡市) ☎0258-47-6130

さくらももこ展
前期:8/31(日)まで 後期:9/2(火)～10/26(日)
※会期中一部展示替えあり
※8/4(月)、18(月)、9/1(月)、8(月)、29(月)、10/6(月)、20(月)
料金:一般1,500円 高校・大学生1,200円
※中学生以下無料
※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除
◎県立近代美術館(新潟市中央区) ☎025-290-6655

「森の工作教室」、「園内自然ガイドツアー」
開園期間中(11月上旬まで)の土日祝日 ※開園期間中は無休
◎県立浅草山麓エコ・ミュージアム(魚沼市) ☎025-793-7400

企画展「オバケ?」展
9/13(土)～12/7(日) ※月(祝日の場合は翌日)、※9/22(月)は開館、24(水)は休み
料金:一般1,600円、高校・大学生1,000円
※中学生以下は観覧料無料
※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除
◎県立近代美術館(長岡市) ☎0258-28-4111

プラネタリウム通年番組
「ダイナソー・サイバール 恐竜たちの大進化!」
3/8(日)までの土日祝日 10:30～、13:30～
※火(8/5、12、19、9/23)は開館、9/1(月)、24(水)
料金(入館料込み):一般790円、小・中学生200円
◎県立自然科学館(新潟市中央区) ☎025-283-3331

県からのお知らせ

U・Iターンのご相談は、お気軽に「にいがた暮らし・しごと支援センター」へ

県が運営するU・Iターンの総合相談窓口「にいがた暮らし・しごと支援センター」は、東京都内に、銀座オフィスと有楽町オフィスの2か所があります。

専属の相談員が、就職・転職、学生のU・Iターン就活などに関する相談はもちろん、新潟の生活環境や暮らしのこと、U・Iターン支援制度といった、仕事以外の相談にもワンストップで対応します。

ぜひお気軽にご相談ください。

☎ しごと定住促進課 ☎025-280-5259



にいがた暮らし・しごとサイト▶



銀座オフィス



有楽町オフィス

コメシルシ

新潟観光ブランドロゴ

新潟※プロジェクト

「#新潟のコメシルシ」フォトコンテスト 2025 開催

新潟の魅力を発信する「新潟※（コメシルシ）プロジェクト」では、応援団の企業・団体と連携しInstagramでフォトコンテストを開催中です。

今年は、3月に策定した新潟県の観光ブランドコンセプト「**大地と雪の恩恵 本当の豊かさは、新潟にある。**」を主題とし、各応援団の企業・団体が設定したテーマに沿った写真を募集します。

入賞作品には、豪華なプレゼントをご用意しています。皆様が自慢したい新潟の魅力を教えてください。

期 間 10月26日(日)まで

応募方法 ①Instagram公式アカウント

「@komepro_niigata」をフォロー

②「#新潟のコメシルシ」をつけて写真を投稿

※写真にまつわるエピソードやストーリーもあわせて投稿してください。

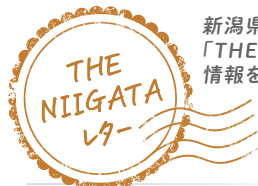
☎ 広報広聴課広報戦略室 ☎025-280-5708



Instagram
アカウント



公式サイト



新潟県のアンテナショップ「THE NIIGATA」の情報をお届け！



充実の品ぞろえ
新潟県産米！



事務局スタッフのつぶやき

東京に引っ越して感じた新潟との違い。それはよく買い物をする量販店での新潟米のバリエーション。新潟で食べていたアノお米が無い。その点、THE NIIGATAは銘柄も大きさもデザインも種類が豊富。普段使いからちょっとしたお土産まで、幅広いラインナップはお客様からも好評です。

☎ 銀座・新潟情報館 THE NIIGATA ☎03-6280-6635



最新情報は
こちら



閉幕まで、
静けさの森で
県の石「ヒスイ」の
魅力 発信中！

電子チケット
の購入



紙チケット
引換券



横田めぐみさん・曾我ミヨシさん、そして大澤さんたちの問題は私たちの問題です。
拉致被害者全員の早期帰国を!!

新潟県

商品の購入や契約に関するトラブルは **消費者ホットライン 188**



たった一人のあなたです
たった一つの命です

自殺の原因は人によって様々。気づいてください。あなたのそばの、その人に。～あなたのアクションがいのちを救う～
新潟県 こころの相談ダイヤル
受付時間 24時間 **0570-783-025**



アンケートに答えて
プレゼントが
当たる！

夏号読者アンケート

県民だより夏号についてのご意見をお寄せください。
抽選で下記の賞品をプレゼント！下記のように記入して、はがき等でご応募ください。

【個人情報の取り扱いについて】ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの抽選・発送および統計資料の作成に利用します。

メールアドレス kenmindayori@pref.niigata.lg.jp

〔締切〕令和7年9月19日(金)(当日消印有効)

〔発表〕当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

アンケートフォーム



85 オモテ面
〒950-8570
新潟県庁
広報広聴課
県民だより夏号
読者アンケート係 行

ウラ面
①〒 ②住所 ③氏名
④年齢 ⑤職業
⑥希望のプレゼント
⑦興味を持った記事
⑧感想・ご意見など

大地の芸術祭通年プログラム「越後妻有 2025 夏秋」共通チケット(一般)

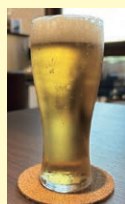
5名

会期中に、大地の芸術祭作品・施設に入場することができるチケットです。
※1回限り、その他特典付き



「魚沼オクトーバーフェスト」公式ビアグラス

5名



魚沼市にある、まちの駅魚沼で10月4日(土)に開催される「魚沼オクトーバーフェスト」にて販売される公式ビアグラスです。
※画像はイメージです

令和8年秋～9年夏頃に予定されている八十里越(国道289号)開通を見据え、地域の魅力を体感してもらうデジタルスタンプラリーを開催中です。道の駅や観光施設などを巡ってアプリでスタンプを集めると、抽選で豪華特産品が当たります！

新潟・福島のご当地グルメや自然を楽しみながら、広域周遊の旅を満喫してみませんか？

●期間:11月24日(月・休)まで

☎ 新潟地域振興局企画振興部 ☎0250-24-7140



詳しくはこちら



大地の芸術祭通年プログラム「越後妻有 2025 夏秋」

大地の芸術祭では、3年に1度のトリエンナーレに限らず、アートを通して越後妻有地域(十日町市・津南町)をお楽しみいただけるプログラムを季節ごとに開催しています。

共通チケットをご購入の方には新しい特典もありますので、ぜひご利用いただき、たくさんの作品と季節に合わせたイベントをお楽しみください。

●期間:11月9日(日)まで

※祝日を除く火、水曜は休み(8月12日、13日は営業)

●時間:10:00-17:00

(10・11月は16:00まで)

※作品によって公開期間・時間が異なる場合があります

詳しくはこちら



☎ 大地の芸術祭実行委員会事務局 ☎025-757-2637
(県担当 十日町地域振興局地域振興グループ)



Photo Kanemoto Rintaro



こむすびニュース

新潟県こむすび定期の申請受付中！

全てのこどもの誕生を社会全体でお祝いし、
官民挙げて子育て世帯を応援します！

子育ての経済的負担軽減のため、1歳未満のお子様を持つ子育て世帯に10万円分の定期預金をお渡します。

▶支給対象

申請時点で本県に住所を有する1歳未満の子(県外からの転入者も含む)
※所得制限はありません。

▶支給額

2年定期5万円+5年定期5万円
+α(金利上乘せ等)

▶申請期限

1歳の誕生日の前日まで

※令和5年4月1日以降に生まれた子で、県外から転入した1～2歳までの子には5万円(3年間の定期預金をお渡します(申請期限は3歳の誕生日の前日まで)。

☎ こども家庭課 ☎025-280-5218



申請方法など
詳しくはこちら

みなさんの声を県政に

知事へのたより

広く県民の皆さんから県政についての建設的なご意見やご提言をお寄せいただくため、「知事へのたより」専用はがきを用意しています。

設置場所 市町村役場・
県地域振興局 など

電子メール: kouchou@pref.niigata.lg.jp
ファックス: 025-280-5049 でも受付

県民相談室

県庁行政庁舎1階の県民相談室では、専任の職員が皆さんからの県政への相談、苦情、意見・提言に応じます。

☎ 025-280-5076

電子メール: info@pref.niigata.lg.jp

●「県民だより」は県内全世帯にお届けしています。ご近所で未着の方がおられましたら、広報広聴課にお問い合わせくださるようお願いさせていただきます。
●掲載されている情報は令和7年7月現在のものです。

●視覚障害者の方向けに、点字版、音声CD版もございます。ご家族などでご希望される方がおられましたら、広報広聴課にお問い合わせください。



県民だよりの印刷時に排出されるCO₂の一部は、トキの森」「阿賀悠久の森」「電神の森」「十日町市ふるさとの森」「南魚沼銘水の森」「魚沼わくわくの森」の整備に資金提供することによりオフセットされています。



読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。



環境配慮型印刷



古紙(パルプ配合率100%)再生紙を使用